

マーク・ライランス

Mark Rylance

生年月日 1960/01/18

出身地 イギリス

関連人物 クレア・ヴァン・カンペン（妻）
ジュリエット・ライランス（継娘）

【バイオグラフィ】

■本名はDavid Mark Rylance Waters。王立演劇学校に学び、1980年にスコットランド・グラスゴウの劇場でプロの俳優として舞台に立つ。その後も主に舞台でキャリアを重ね、95年から10年間、シェイクスピア・グローブ座の芸術監督も務めた。2014年までにローレンス・オリヴィエ賞に2度、トニー賞に3度輝いている。TVムービー「Wallenberg: A Hero's Story (原題)」(85)で映像デビュー。主演作「インティマシー／親密」で注目される。実在の政治家トマス・クロムウェルに扮した2015年のTVシリーズ「ウルフ・ホール」は各賞で高評価を獲得。さらに同年、スティーヴン・スピルバーグ監督作「ブリッジ・オブ・スパイ」ではソ連のスパイを巧演、みごとアカデミー賞助演男優賞を獲得し、一気に知名度を上げた。妻は作曲家・劇作家のクレア・ヴァン・カンペン。

【フィルモグラフィ】

ボーンズ アンド オール (2022)	出演 :サリー
GCHQ : 英国サイバー諜報局 (2022)	出演 :ジョン・イエーブズリー
アウトフィット (2022)	出演
ドント・ルック・アップ (2021)	出演 :ピーター・イシャーウエル
ファントム・オブ・ジ・オープン／夢追う男 (2021)	出演 :モーリス・フリットクロフト
シカゴ7裁判 (2020)	出演
ウェイティング・バーバリアンズ 帝国の黄昏 (2019)	出演 :民政官
レディ・プレイヤー1 (2018)	出演 :ジェームズ・ハリデー
ダンケルク (2017)	出演 :ミスター・ドーソン
BFG : ビッグ・フレンドリー・ジャイアント (2016)	出演 :BFG
ザ・ガンマン (2015)	出演 :コックス
ブリッジ・オブ・スパイ (2015)	出演 :ルドルフ・アベル
ウルフ・ホール (2015)	出演 :トマス・クロムウェル
ブローケン・ポイント (2014)	出演 :スティーヴン
もうひとりのシェイクスピア (2011)	出演
ブリッツ (2011)	出演 :ロバーツ
ブーリン家の姉妹 (2008)	出演 :トーマス・ブーリン卿
インティマシー／親密 (2001)	出演 :ジェイ
ベンヤメンタ学院 (1995)	出演
エンジェル&インセクト／背徳の館 (1995)	出演
プロスペローの本 (1991)	出演
ハーツ・オブ・ファイヤー (1987)	出演
マクガフィン／殺意の裏窓 (1985)	出演